

魚沼基幹病院 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	脳定位放射線治療におけるセットアップエラーが放射線治療計画の線量分布に及ぼす影響
② 対象者及び対象期間, 過去の研究課題名と研究責任者	対象者 : 2019年6月から2022年3月の期間に, 魚沼基幹病院で転移性脳腫瘍に対して放射線治療を受けた患者様
③ 概要	私たちは, すでに放射線治療が終了している対象者のCT画像および治療計画を使用させていただきます。定位放射線治療は大線量を局所的に照射するため, 位置誤差が大きいと治療計画通りに照射することができず, 腫瘍制御率の低下および脳壊死などの有害事象発生確率の上昇が懸念されます。そのため, 治療計画通りに放射線を照射することが重要です。治療計画の情報をもとに, 腫瘍の大きさに対してセットアップエラーがどのように線量分布に影響を及ぼすのかを明らかにします。
④ 申請番号	04-010
⑤ 研究の目的・意義	脳定位放射線治療におけるセットアップエラーが放射線治療計画の線量分布に及ぼす影響を明らかにします。本研究により, 線量分布の変化を詳細に評価できるため, 今まで以上にセットアップの精度が高まることが期待されます。
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2024年3月31日まで
⑦ 情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	治療計画用CTデータを利用します。利用するデータは個人が特定されないように, 個人情報削除(匿名化)します。研究の成果は, 学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが, 名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧ 利用または提供する情報の項目	性別, 年齢, 放射線治療計画データ
⑨ 利用の範囲	魚沼基幹病院 放射線技術科, 放射線治療科
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者	魚沼基幹病院 放射線技術科 科長(治療部門) 高頭 浩正
⑪ お問い合わせ先	魚沼基幹病院 放射線技術科 診療放射線技師 井関 章博 Tel: 025-777-3200 内線: 2191 E-mail: radiology@ncmi.or.jp